

チェック項目		はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	40%	40%	20%	多動の児童と、落ち着いて過ごしたい児童とでパーテーションを使用している個別スペースの確保は行っている。今後もパーテーションや相談室をうまく活用しスペースのすみわけをしていけるようにする。
	② 職員の配置数は適切であるか	0%	20%	80%	現状不足人員は他校からのヘルプで補っているが、食事介助、他害防止、細やかな療育、すべての観点から職員の増員が急ぎで求められる。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	20%	0%	80%	トイレ入口の施錠や換気窓、柵を高くする、窓に頑丈な編戸を貼る等もっと徹底した対策をしたい。トイレの段差や、スペースの狭さから、つまずきやすく、トイレ介助も狭いため、今後児童の年齢が上がってきたり、体格のいい児童では厳しい。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	0%	100%	0%	朝礼などを通して共通認識を深めてはいるが、個人の目標設定や自己振り返りの認識がまだ薄いので、終礼等で日々の振り返りを行うとともに、自己意識を高めていく。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	40%	60%	0%	保護者等向け評価表の結果を職員全員で共有し、改善点等について話し合っている。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	60%	40%	0%	している。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0%	40%	60%	現在は行っていない。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	40%	40%	20%	行っている。新年度からは会社全体で、年間を通して職員全員に研修を行っていく
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	20%	80%	0%	している。日々の送迎や連絡帳で得たご家庭からの情報も含めてニーズを把握して作成している。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	20%	80%	0%	使用している。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	40%	60%	0%	行っている。活動は個別での活動が多くなってしまいがちなので、様々な集団活動も提案していく。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	80%	20%	0%	・季節に合わせた活動や、利用者様の現在の状況を見ながら目的を持った活動設定を行っている。 ・新しいプログラムを考えています
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を細くやかに設定して支援しているか	40%	60%	0%	休日等は課外活動等を取り入れるなどして、平日には行えない活動を行っている。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	40%	60%	0%	作成しているが、今後の利用者増員に向けて集団活動の幅を広げて立案していく
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	行っている。朝礼や終礼を通して情報共有を行っている。細かいことに関しては申し送りノートを活用して情報共有していく。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	60%	40%	0%	送迎の時間によっては終礼を行えない時もあるが、なるべく時間を設けヒヤリハットの共有等を行う
関係機関や保護者との連携	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	80%	20%	0%	行っている。活動等に関しても個々の様子を記録に残し共有している。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	20%	60%	20%	行っている。モニタリングを行い、ニーズの変化や利用者様の達成状況をご家族と話し合いながら作成している。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	20%	80%	0%	行っている。
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	80%	20%	0%	参画している。
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%	0%	0%	行っている。個別の対応が必要な場合には学校の訪問し情報共有を行っている。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0%	80%	20%	現在医療的ケアが必要な子どもはいない。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	40%	60%	0%	情報提供をしている。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	20%	80%	0%	現在低学年のの子どもが多く、まだ卒業する子はいない。
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	20%	80%	0%	連携している。コロナの規制も緩和されるので益々の連携を図って行きたい。
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0%	60%	40%	コロナもあり現在は無い。少しずつ地域との交流を行って行きたい。
	㉗ (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	0%	60%	40%	今後参加していく予定
㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	80%	20%	0%	持っている。送迎時も保護者と積極的にコミュニケーションを取り情報共有を行っている。	
㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0%	60%	40%	現在は行っていない。今後は職員が研修を受けペアレントトレーニングを行っていただけると考えている。	

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	③⑩ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	60%	40%	0%	行っている。契約時には読み合わせを行い丁寧に説明している。
	③⑪ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	60%	40%	0%	行っている。今後も相談内容によっては別途時間を設けて対応していく。
	③⑫ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	20%	40%	40%	保護者会を開催している。今後保護者同士の交流の場を増やしていく。
	③⑬ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	80%	20%	0%	している。すぐに職員間で共有し、謝罪等迅速に対応している。
	③⑭ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	40%	20%	40%	会報の発行はないが、保護者会は行っている。
	③⑮ 個人情報に十分注意しているか	80%	20%	0%	している。個人情報に関わるものは鍵付きロッカーにて保管している。
	③⑯ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	60%	40%	0%	している。視覚優位の子どもにはカードを見せて提示する等、配慮している。保護者に対しては家庭によって伝え方を変える等工夫してお伝えしている。
	③⑰ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0%	40%	60%	コロナもあり地域とのかかわりは薄いので、今後は地域参加をしていきたい。
非常時等の対応	③⑱ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	40%	60%	0%	している。
	③⑲ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	定期的に避難経路を歩いている。
	④① 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	40%	60%	0%	研修を行い、虐待についての理解を深めている。
	④② どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	60%	40%	0%	行っている。やむを得ない場合は必ず保護者に丁寧に説明し同意を得ている。
	④③ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	60%	40%	0%	行っている。食事やおやつの際は個別のスペースを確保し、他児の食事やおやつ後には清掃、消毒を行っている。
	④④ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	0%	100%	0%	現在行えていないため、今後ヒヤリハットについて事例検討を行っていく。